

第1回 東京開催「職種のご紹介」

コミュニティ開発

農業普及、保健医療、水・衛生、地場産業振興、村落開発事業など、フィールドワークや住民参加型のワークショップを企画・運営し、地域や住民の状況、ニーズ、課題を把握して、住民とともに、人的資源・地域資源を最大限活用し、地域の開発課題解決のために活動します。

キーワード

農村開発、水産、保健医療、産業振興、マーケティング、販路開拓、フィールド調査、参加型開発、商品開発



音楽を用いて手洗い指導を行う隊員(ウガンダ)

幼児教育・小学校教育

お金がない、遊具がない、教科書がない、教具がない…そんな環境の中で「遊びを通じた学び」や、算数・理科・図工・音楽等の授業を現地の保育園や小学校の先生たちと共に実践・改良しながら活動します。また養成校では保育士や教師を目指す学生たちに教授法の講義や教育実習を通じて指導します。

キーワード

校内研修、教育実習、教員養成、算数、理科、図工、音楽、遊びを通じた学び、展覧会、音楽会、指導書作成



JICA海外協力隊のキーワードは『遊びを通じた学び』(モルダン)

体育・スポーツ

どういったら、どんな授業であれば体育が実践されるようになるのか、日本の体育をそのまま導入するのではなく、現地の教育観や風土に根差した体育を実践します。スポーツ職種では、普及や強化だけでなく、それぞれの競技を通じて障害者・女性・高齢者などの支援と社会参画を支援します。

キーワード

指導書作成、UNDOKAI、校内研修、教育実習支援、教員養成、健康増進、肥満予防、障害者スポーツ、女性スポーツ、アダプテッドスポーツ



地方の小学校でレスリング普及活動を実施する様子。(セネガル)

青少年活動

困難を抱える子どもや若者の健全な育成、非行少年の社会復帰、進路選択の可能性を広げるための英語・IT・キャリア教育など、多くの困難や課題を抱える青少年と彼らを支援するための組織や活動を支援します。

キーワード

児童養護施設、人身取引被害保護センター、難民キャンプ、更生学校、少年鑑別所、更生保護施設、青少年センター、英語教育



更生施設でのピアエデュケーション:仲間と教え合うことによって、自己肯定感、信頼感を高める(ケニア)

日本語教育

高校・大学・専門学校・日系日本語学校等で、日本で将来働きたい、日本語を学びたいという学生に、日本語を教えるだけでなく、日本事情や日本文化などを発信します。また現地人講師の日本語の能力向上、教材やカリキュラムの作成・改定・勉強会の開催。2年後にはこの経験を日本の多文化共生社会実現にも役立てられます。

キーワード

日本語教育、移民、外国人労働者、日本人学校、日本文化、多文化共生、日系社会、日本文化



日系日本語学校にて「色」を覚えている日系子弟たち(アルゼンチン)

IT(コンピュータ技術)

ITインフラの整備、IT利用の促進は途上国の発展にとって欠かせない課題です。情報技術の授業を実践して将来のIT技術者を育成したり、省庁等で公共サービスを提供する情報システムの開発を支援したり、ITの利用、セキュリティ対策、IT環境の整備、プログラミング等を支援します。

キーワード

システムエンジニア、ITインフラ、公共情報システム、基本情報技術者



隊員が協力し合って、「ハッカソン」を開催。タイの将来を担う学生の育成に貢献しています。(タイ)